

2027年国際園芸博覧会 地球と共に―「環共」プログラム
「レッツグリーンクラス 専門家と考える公開講座」募集要項

2027年国際園芸博覧会（以下、「本博覧会」という。）は、地球環境の限界（プラネタリー・バウンダリー）を意識し、生物多様性の保全（ネイチャーポジティブ）、脱炭素（カーボンニュートラル）、循環型経済（サーキュラーエコノミー）等を推進することで、「幸せを創る明日の風景」の実現を目指す国際博覧会です。

本博覧会では、環境と共に生きる社会を目指して、専門家の皆様による楽しみながら学べる「環共市民*」入門講座の提供を通じて、来場者が地球や環境への関心を高め、日常の意識や行動につなげていく「レッツグリーンクラス 専門家と考える公開講座」（以下、「レッツグリーンクラス」という。）を実施します。

公開講座の講師（以下、「講師」という。）として、自然や環境と共に生きる未来の実現に向けた皆様の知見を活かし、本博覧会の場でぜひ講座の実施をお願いします。

*「環共市民」：環境と共に生きる社会を目指して自ら主体的に行動する団体、個人等のこと

1 2027年国際園芸博覧会の概要

名称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正式略称	GREEN×EXPO 2027
テーマ	幸せを創る明日の風景 (Scenery of the Future for Happiness)
開催期間	2027年3月19日（金）～2027年9月26日（日）（192日間）
開催場所	旧上瀬谷通信施設（神奈川県横浜市瀬谷区・旭区）
開催者	公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会
参加者数	有料来場者数 1,000万人

2 「レッツグリーンクラス 専門家と考える公開講座」実施概要

「レッツグリーンクラス」は、専門家自身の研究テーマや知見に基づき、来場者に分かりやすく親しみやすい「環共市民」入門講座を実施し、新たな気づきや対話を通じて行動変容を促すものです。

（1）公開講座概要

実施場所	SATOYAMA Village 内 「レッツグリーンテラス セミナールーム」 （屋内施設）
受講対象者	GREEN×EXPO 2027 来場者（子どもから大人まで）

実施形式	1 コマあたり 20 分～60 分程度の講座 ※ 資料を用いた講義のほか、簡単な実験等を交えていただくことも可能です。
最大受講者数	最大 50 名程度 ※セミナールーム 2 部屋をつなげて使用した場合の人数です。
受講料及び経費の負担	【来場者受講料】 無料（原則として来場者は事前申込制。主催者側で告知・予約募集を実施） 【経費・謝金の取扱い】 講師への謝金、交通費、宿泊費、実効資材費等の支払はありません。

（２）講座テーマの想定及び講座例

GREEN×EXPO 2027 の理念及び「環共市民」の育成に資する内容であれば、各専門分野の知見を活かした講座を実施いただくことが可能です。想定される講座テーマ及び講座イメージは以下のとおりです。

・ 脱炭素（カーボン・ニュートラル）

再生可能エネルギー、省エネルギーの仕組み、地球温暖化防止などに関すること

・ 生物多様性の保全（ネイチャー・ポジティブ）

里山保全、身近な生きもののふしぎ、都市のグリーンインフラなどに関すること

・ 循環型経済（サーキュラーエコノミー）

食品残さリサイクル、資源循環、3R・ゼロウェイスト活動などに関すること

・ その他（社会・文化・教育・SDGs 等）

環境教育、環境デザイン、国外緑化事例、企業・地域社会での SDGs 実践などに関すること

■ 具体的な講座イメージ（例）

- 再生可能エネルギーや省エネルギーの仕組みを、観察・ミニ実験を交えながら学ぶ講座
- 虫や植物、身近な生きもののふしぎについて学び、生物多様性について考える講座
- 花や緑がもたらす心地よさや健康、まちのにぎわいについて考える、専門家と来場者による対話型講座
- 子どもの好奇心や大人の探究心を入口に、身近な自然から未来を想像することについて学ぶ、クイズやデモンストレーションを交えた講座
- 国外の都市における緑化・環境教育の事例を紹介し、日本での実践につなげて考える講座
- 企業が取り組む廃棄物・食品残さリサイクルの仕組みと自分たちでできる取り組みを考える講座
- 自然とテクノロジー、経済、地域活動の関係について考える、企業・研究者によるパネルディスカッションを交えた講座 など

3 応募要件

各講座の専門性を確保するため、講師は以下のいずれかの要件を満たす、又はそれに準ずる活動実績を有する専門家であることを原則とします。

また、応募に当たっては、「暴力団排除条例」、「持続可能性の確保」等に関する所定の誓約書（5に記載）の提出をお願いします。

① 高等教育機関の所属者

大学、短期大学、高等専門学校等に所属する教員（教授、准教授、専任講師、助教、客員等）及び専門分野を研究・専攻する大学院生等

② 研究機関部門の研究員等

国・地方自治体、独立行政法人、国立研究開発法人、地方環境研究所（環境保全や気候変動の研究等を実施する機関）に所属する研究員・技術者等

③ 学術文化施設の学芸員等

博物館（科学博物館、植物園、水族館、動物園等）、図書館等の学術文化施設に所属する学芸員・研究員等

④ 民間企業等（専門技術・CSR 部門等）

脱炭素、サーキュラーエコノミー、環境技術、サステナビリティ等の専門部門・技術研究セクションを有する民間企業・実務団体

⑤ その他高度専門性を有する者

国際機関等、分野に関わらず、専門性を有し、自身の活動分野から環境問題に展開した講座が可能で、主催者が適当と認める者

4 実施時間枠及び運営・管理ルール

会期中の会場管理及び来場者の安全・スムーズな誘導のため、以下の時間枠及び運営規定を厳守していただきます。

■ 実施時間枠

以下の3つのパターンから選択可能です。

- ・ 全日枠（10:00～20:30）
- ・ 午前枠（10:00～14:30）
- ・ 午後枠（15:00～20:30）

実施時間枠内で、講座を設定してください。講座1コマの時間（20～60分程度）、講座数はご自由に設定いただけます。時間枠には、開場前の資機材搬入、セッティング、受付、終了後の片付け・清掃・完全撤去にかかるすべての時間が含まれます。

■ 講座実施例 <午前枠（10:00～14:30）を設定した場合>

10:30～11:10	講師到着、セッティング
11:10～11:30	受付、来場者入室
11:30～12:00	講義1（30分）
12:00～13:10	休憩等
13:10～13:30	受付、来場者入室
13:30～14:00	講義2（30分）
14:00～14:30	撤収

■ 開講・終了時刻の制限・推奨

本博覧会の開催時間（9:30～21:30）を考慮し、来場者の円滑な会場移動及び安全な会場管理に資するため、以下事項を設定します。

- ・全日枠及び午前枠の講座開始時刻は『11:00以降の開講』を推奨します。
- ・全日枠及び午後枠の講座終了時刻は『20:30完全終了・全撤去』を厳守とします。

■ 講座スケジュールの運用

実際に、講座を実施いただく日程については、お申込みいただいた希望期間をもとに、「環共」プログラム事務局（以下、「事務局」という。）との調整の上で決定します。

5 応募手続き及びスケジュール

募集期間（予定）	2026年9月7日（月）13:00～10月16日（金）17:00まで
応募方法	公式ウェブページのフォームから応募をお願いします。 公式ウェブページ： （ https://expo2027yokohama.or.jp/learn-enjoy/letsgreen/ ） 
応募に必要な書類	① 様式1 誓約書（横浜市暴力団排除条例関係） ② 様式2 誓約書（持続可能性関係）
応募単位	「団体（組織）」からの応募でも「個人（教員、研修者等）」からの応募でも構いません。

応募後の流れ	提出された書類等について、応募要件・講座内容の確認を行い、11月中を目処に結果（採択等）を通知します。その後、実際の実施日や講座スケジュール等の詳細な調整を行う予定です。
--------	---

6 応募時及び実施時における遵守・確認事項

本事業の公的・国際的性質に鑑み、実施者は以下の諸規定を遵守していただきます。

(1) 応募時の留意事項

ア 個人情報の取扱い

提出された個人情報は、応募受付、問い合わせ対応、結果の通知、事業遂行に必要な業務、次回以降の事業案内等の目的に限り利用します。法令に基づく場合を除き、本人の同意なく、当該目的以外の利用又は第三者への提供は行いません。

イ 各種法令・規則等の遵守

- ・応募者は、講座実施に際して、日本の法令並びに神奈川県及び横浜市の条例等関係法規を遵守しなければなりません。
- ・本博覧会のサステナビリティ戦略等を遵守・尊重し、持続可能性に配慮した調達コード等を遵守する必要があります。公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会（以下、「協会」という。）の公式ウェブページで公開している持続可能性に関する特記事項をご確認いただき、「持続可能性に関する誓約書」をご提出いただきます。

「サステナビリティに関する取組み」をご確認ください。

<https://expo2027yokohama.or.jp/about/sustainability/>

「持続可能性に配慮した調達コード」をご確認ください。

https://expo2027yokohama.or.jp/assets/docs/sustainability/120_Code_of_Sustainable_Procurement_260810.pdf

廃棄の最小化や容器・包装等については、「資源循環の考え方」を遵守してください。

https://expo2027yokohama.or.jp/assets-wp/uploads/2025/03/31_Resource_Circulation_Policy_20250317.pdf

ウ 暴力団排除の推進

暴力団、暴力団員（又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者）、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団をはじめ、テロリズムその他の犯罪行為を行うおそれのある団体の構成員又はテロリスト等（疑いがある場合を含みます。）その他これらに準ずる者の応募（団体等での応募の場合、この条件はすべての構成員に適用されます。）であると判明した場合には、応募を無効とします（採択後であっても無効とします）。

エ 応募内容の変更、取下げ

応募内容の変更又は取り下げ等を希望する場合は、事務局へメールでお知らせください。

(2) 実施時の留意事項

ア 著作権等の権利処理と免責

講座スライド、配布資料等に使用する写真・図版・映像・音楽等の著作権処理は、実施者自身の責任と負担において完了させてください。万が一他者の権利侵害等に関する紛争が生じた場合、主催者は一切の責任を負いません。

イ 講座映像のアーカイブ化と二次利用

開講された講座は、事務局が「Zoom Events」等を用いて収録・アーカイブ化し、協会公式ウェブページ等で配信・活用します。応募時点で本収録・公開、講座名等の公表に同意したものとみなします。

ウ その他

実施の際は、協会公式ウェブページにて公開している下記の内容に配慮し、実施していただきます。

プライバシーポリシー

<https://expo2027yokohama.or.jp/privacy/>

アクセシビリティに関する取組み

<https://expo2027yokohama.or.jp/about/accessibility/>

- ・主催者が講座風景等を記録した写真・動画については、広報物、出版物、ウェブサイト等に使用場合があります。応募者は、応募をもってこれに同意したものとみなします。
- ・天候・災害等により主催者が必要と判断した場合は、事業の延期又は中止を行うことがあります。その際、応募者に生じた損害について、主催者は一切責任を負いません。
- ・採択後に、講座の取り止めを希望する場合は、速やかに事務局に電話又はメールにて連絡するとともに、別途事務局が示す様式にて辞退届を提出していただきます。
- ・本博覧会には、海外の方や障がい者など多様な方々の来場が想定されます。可能な限り、言語の違いや障がいの有無にかかわらず参加できる講座の検討をお願いします。
- ・一方で、来場者の多くは日本語話者であることが想定されます。日本語以外の言語を使用する場合には、コミュニケーションが取れる工夫をお願いします。

7 採択取消に関すること

本博覧会の公共性及び安全・円滑な講座運営を維持するため、次の各号のいずれかに該当すると主催者が判断する場合は、採択しない、又は採択決定後であってもこれを取り消すことができるものとします。この場合に応募者に生じた損害について、主催者側は一切の責任を負いません。

- ・応募書類に虚偽の記載があった場合
- ・権利侵害その他の問題が判明した場合
- ・暴力団等犯罪行為を行うおそれのある団体の構成員又はテロリスト等その他これらに準ずる者の応募の場合

- ・その他審査結果に影響を及ぼすおそれのある不正行為を行った場合
- ・実施内容について、公序良俗に反する内容、法律・条約等に違反する内容
- ・警備上問題があると思われる内容
- ・特定の国、団体、企業に対しての誹謗や中傷
- ・特定の宗教に偏向した、又は公平性を欠く内容
- ・来場者や施設などに危険が及ぶと思われる内容
- ・応募内容から極端に逸脱する内容
- ・上記に掲げるもののほか、管理運営上支障があると認められる内容

8 特記事項

本募集要項に記載のすべての内容は、2026 年 9 月 7 日時点での計画内容となります。

今後の状況により変更・修正することがあります。

最新情報は、協会公式ウェブページにて随時掲載しますので、ご確認ください。

<https://expo2027yokohama.or.jp/learn-enjoy/letsgreen/>

お問合せ先

「環共」プログラム事務局

E-mail : info@letsgreenclass.expo2027yokohama.or.jp

電話 : 03-6268-8676